

保護者・ご家族の
皆さまへ

きゃっちボール



兵庫県立あわじ特別支援学校 相談支援部
第30号 令和6年2月29日発行

令和5年度 年度末の個別懇談について

今年度も1年間の締めくくりとして個別懇談を行います。日程は、3月4日(月)、5日(火)〔高等部3年を除く〕となっております。

懇談の際には、今年度の学習状況や合理的配慮の内容などについて個別の教育支援計画をもとにご報告させていただきたいと考えています。そして、来年度に向けて保護者様のご希望をお聞きし、お子様の今後の目標や合理的配慮の再検討などについて、ご相談できればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ご卒業おめでとうございます

草木もようやく長い冬の眠りから覚め、生命の息吹が感じられる季節となりました。まもなく、この場所で出会い、学び合い、育ち合った仲間の旅立ちの時です。次の学部で、新しい環境で、体に気をつけて頑張ってくださいと思っています。

令和5年度 卒業生

小学部	2名
中学部	8名
高等部	18名



兵庫県立リハビリテーションセンター

(あまりハ)巡回相談

昨年に引き続き、あまりハよりPT・OTの先生方にご来校いただき、個々のケースの支援や指導方法を一緒に検討する機会を年2回行うことができました。



夏季公開講座

今年も8月の第1週、本校職員や淡路島内の教職員等が集まり、学習や体のこと、防災や進路について、対面やオンライン形式で計8講座の研修会を実施しました。





進路指導部より

高等部卒業後、社会に出て“働く”生活は約50年ありますよね。今回は、一般就労において、長い期間よりよく勤められるようにサポートしてくれている機関をご紹介します。



淡路障害者就業・生活支援センター（略称：就ポツ）

障害者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障害者の身近な地域において就業面及び生活面における一体的な支援を行い、障害者の雇用の促進及び安定を図ることを目的として、全国に設置されています。職業生活の中で困りごとがある方、支援を受けて就職を目指したい方などのご相談に応じてもらいます。

本校では、高等部3年生対象の「職業相談会」実施の際（4月～5月）に登録を行い、できるだけ早期より支援（個別現場実習に同行するなど）が受けられるようにしています。一般就労を希望する方は登録をお願いします。

住所：洲本市下加茂1丁目6-6（特別養護老人ホームくにうみの里内）



◇高等部たて割り作業「作業班」

依頼を受けて制作した組みひものキーホルダーをお届けしました。

淡路島の七福神をイメージした7色の糸で編んだキーホルダー。編む、金具をつける、ビーズの色付けをする、台紙をカットする、ラッピングをするなど、それぞれの工程を分担し、作成しています。

ジョブコーチ

職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業は、障害者の職場適応に課題がある場合に、職場にジョブコーチが出向いて、障害特性を踏まえた専門的な支援を行い、障害者の職場適応を図ることを目的としています。

- ・ジョブコーチ支援は、対象障害者がその仕事を遂行し、職場に対応するため、具体的な目標を定め、支援計画に基づいて実施されるものです。
- ・障害者本人に対する職務の遂行や職場内のコミュニケーション等に関する支援だけでなく、事業主に対しても障害特性に配慮した雇用管理等に関する支援を行います。
- ・ジョブコーチが行う障害者に対する支援は、事業所の上司や同僚による支援（ナチュラルサポート）にスムーズに移行していくことを目指しています。

就職内定後、登録を行います（例年3月頃）。就ポツと役割を分担して定着支援を行います。

